

JB News Letter

No. 24
2025.05
JB Print Techno
株式会社
ジムプレーン

ジムプレーン編集・発行の情報誌。今ホットな話題やお得な情報を届けします！



5月の風物詩といえば、やはり「こいのぼり」です。青空の下、風を受けて元気よく泳ぐその姿は、見る人の心を明るくしてくれます。こいのぼりは、5月5日の「こどもの日(端午の節句)」に、子どもの健やかな成長と幸せを願って飾る日本の伝統行事の一つです。こいのぼりのルーツは中国の故事「登竜門」にあります。急流の滝を登りきった鯉が龍に変身するという伝説に由来し、どんな困難にも負けず立派に成長してほしいという願いが込められています。日本では江戸時代、武家の間で男子の誕生や成長を祝う行事として始まり、やがて庶民の間にも広がっていきました。当初は黒い「真鯉(まごい)」1匹だけでしたが、明治時代以降、赤い「緋鯉(ひごい)」や青い「子鯉(こごい)」などが加わり、家族構成を表すようになりました。現在では色や柄も多様化し、さまざまなデザインのこいのぼりが楽しめます。最近では、住宅事情や天候の影響から、大きなこいのぼりではなく、ベランダ用や室内用の小さなものが主流となっています。折り紙やタオル、文房具など、生活に身近な形で親しまれることも増えています。こいのぼりを通じて、日本の伝統や家族の絆の大切さを感じる季節です。子どもたちの笑顔とともに、爽やかな5月をお過ごしください。

今日は何の日？ 5/2

「コツコツが勝つコツの日」は、毎年5月25日に制定された記念日である。「コ(5)ツ(2)コ(5)ツ」という語呂合わせに由来し、株式会社SSKエンタープライズが提唱した。この日は、地道な努力を積み重ねることの重要性を再認識する日とされている。勉強や仕事、スポーツなど、あらゆる分野において「コツコツと続ける力」が成功への近道であるという考え方を広めることを目的としている。「継続は力なり」という言葉を体現する日でもある。

コツコツが勝つコツの日

JB 社員からの便り

火のないところに煙は立たず —職場に潜む“火種”の正体—

日本国内や世界各地で山火事が相次いで発生していますが、その多くが人間の不注意や無意識的な行動から引き起こされていることをご存じでしょうか？例えば、無責任に喫煙したり火を消し忘れたりすることで、思いもよらない大きな火災が起きてしまうのです。

会社の中でも、同じような“火種”があります。例えば、『あの部門の〇〇さんが何気なく言った一言』、あるいは『△△さんが意図せずに情報を隠した』などといったことが原因で、後で大きなトラブルに発展してしまうことがあります。実は、あなたや周りの人の些細な言動が、社内全体に大きな影響を与えていたりするのです。もし、あの時の言葉やあの少しの誤解がそのまま放置されいたら、今頃はもっと深刻な問題に発展していくかもしれません。

問題は、“火種”を作った本人がその影響を軽視しがちだということです。例えば、『〇〇さんが軽く言ったこと』で他の人が傷ついたり不安を感じたりして、それがどんどん積み重なって大きな問題に繋がってしまうことがあります。もちろん、悪意を持っているわけではないかもしれません、その後の対応は非常に大切で、問題を放置せず早期に解決する姿勢を見せて信頼関係を取り戻すことができるのです。

このように、コミュニケーションにおける小さな“火種”を見逃さず、一人ひとりが気を付けていくことが大切です。『あの人気が言ったこと』や『あの時のやり取り』を思い出し、その後どうなったかを振り返ってみると、どれほど自分の言動が周囲に影響を与えているかが見えてくるはずです。自分が“火種”を作らないためにも、言葉や行動の一つひとつに責任を持つことが求められます。問題が起きたらすぐに確認し対応策を講じる、誤解があれば早めに解く。これがあなたの信頼を守り、周囲とより良い関係を作るために必要な意識です。『もし自分があの時の〇〇さんや△△さんだったら、どう対応しただろうか』と考えることが、健全な職場を作る第一歩なのです。



K社長のつぶやき

第95回 『プロのBusiness Person』

「医療・医学は本を読んで独学で良医になることはできない。良い師匠や先輩に教えて頂き、さらには患者さんの協力がなければ実践して身につくこともない」

多治見市民病院の院長・今井 裕一さんは、『自分1人で得た知識や技能は何1つない』という事実を謙虚に知ることがプロへの第一歩であり、更に『卓越性』『人間性』『説明責任』『利他主義』の4本柱の実践こそがプロの職業人であると言っています。

※卓越性 = その分野において他者より卓越している

※人間性 = 自らの利益ばかりを省みない

※説明責任 = 適切な説明・指導ができる

※利他主義 = 他者に温かく接する(接点を働く)

医療以外の職種にも当てはまる、このプロフェッショナルの定義・概念を深く心にとめて、プロのBusiness Personを目指して参ります。

※「卓越性・人間性・説明責任・利他主義」の内容はK社長の解釈です。

